

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	脳神経外科てんかん外来における臨床の特徴の解析		
1. 研究の目的と方法	てんかんは有病率はおおよそ１％であり、本邦では約 100 万人の患者の存在が想定されていますが、てんかん専門医（小児科、精神科、脳神経内科、脳神経外科を含む）は約 800 名ほどしかいないため、てんかんの診断・治療の内容の妥当性や、高度医療機関（てんかんセンター）への紹介、落ち着いた後の病診連携への実態は必ずしも明確ではありません。そこで、三次救急医療機関として複数の診療科でてんかん診療ができる施設（慈恵医大本院）と地域の中核としての性格をもつ医療機関（第三病院）と２つの外来診療内容をカルテ情報を収集し、評価・検討を行うことで調査し、より円滑なてんかん診療連携の構築を目的として実態を調査します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030 年 8 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院・第三病院の脳神経外科に外来通院・他科から依頼を受けたてんかん・意識障害・けいれんなどを主訴とした患者さんで、2014 年 1 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に診察を受けた 18 歳以上の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	基本情報：生年月、性別、既往歴、家族歴 疾患情報：疾患名、原因、手術名、治療内容（内服薬、内服薬調整歴） 血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、治療薬の血中濃度、ホルモン値 画像検査所見：CT, MRI, 脳波, SPECT 問診・臨床情報：問診内容や転帰を含む臨床情報	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座
		氏名	武石英晃
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	

	(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究をする機関はありません。
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025 年 10 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 脳神経外科学講座 研究責任者：助教 武石 英晃（たけいし ひであき） 電話番号：03-3433-1111（代表）（内線 3461） 対応時間：平日 9:00 ～ 17:00 機関名：東京慈恵会医科大学附属第三病院 脳神経外科学講座 窓口担当者：准教授 加藤 直樹（かとう なおき） 電話番号：03-3480-1151（代表）（内線 ） 対応時間：平日 9:00 ～ 17:00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。